島根県立
益田養護学校

所　在　地：〒699-5132　益田市横田町2120番1
電 話 番 号：(0856)31-5111
FAX 番 号：(0856)31-5114
E メ ー ル：masuda-yogo@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://sites.google.com/ict.shimanet.ed.jp/masudayougo/

設置学科　学級数

（令和8年度第1学年の学級数）

【知的障がい教育】
- ◆普通科　　単一障がい　２学級
- ◆普通科　　重複障がい　１学級

【肢体不自由教育】
- ◆普通科　　重複障がい　１学級

※令和9年度の設置学科･学級数は、12月に発表。

高等部生徒数　56名(R8.5.1現在)

学校の特色

益田・鹿足圏域に唯一の特別支援学校として、平成12年に開校し、知的障がい教育と肢体不自由教育の２つの部門があり、障がいのある児童生徒の教育的ニーズに対応した教育を行っています。

【校訓】『自分から』『力を合わせて』『元気いっぱい』

【教育目標】

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動の中で、主体的、協働的な人間性と健康な心身を培い、夢や目標に向かって、地域の中で学び合いながら、「生きる力」を育成する。

【めざす児童生徒像】

- ◆夢や希望をもち、主体的、意欲的に活動する子ども
- ◆思いやりをもち、力を合わせて学ぼうとする子ども
- ◆周りのひと・もの・ことに発信、貢献しようとする子ども

高等部の教育

【教育課程】

「各教科」「道徳科」「特別活動」「総合的な探究の時間」及び障がいに基づく困難を改善・克服するための「自立活動」によって教育課程が編成されている。また、各教科等を合わせた指導形態で「生活単元学習」や「作業学習」にも取り組んでいる。

[生活単元学習] ３年間を見通し、「職業生活」、「家庭・地域生活」など年間計画に基づいて、日々の生活や働く上で基本となる知識・マナー、課題を解決する力を習得します。

[作業学習] 週２日、６つの作業班【清掃・サービス班、農産加工班、園芸班、食品加工班、窯業班、アシスト班】に分かれ、それぞれの作業を通して社会で働くための基礎的な力や、より専門的な力、応用力を培います。

[自立活動] 個々の生徒が自立と社会参加を目指し、学習上や生活上の困難さと向き合います。各教科等と自立活動における時間の指導を密接に関連させながら教育活動全体を通して改善・克服に取り組みます。

【進路学習】

[現場実習] 年間４～６週間行い、実際の職場での体験を通して働く力の向上を図るとともに、職業適性などの自己理解を深め、生徒個々に応じた就労を目指します。

[職場・施設見学] 卒業生の働く職場の見学や、その他市内の事業所や支援機関の見学を行い、卒業後の生活に見通しをもつための学習を行います。

【コース制】

知的障がい教育部門は、コース制をとっており、１年生は全員基礎コースで学び、２年生より総合コースと職業コースに分かれて学習します。

【主な高等部の行事】

体育祭、作業製品販売会、校外学習、修学旅行、マラソン大会、球技大会など

車いすバスケットボール体験会